

当院における、急速進行性糸球体腎炎の治療成績に関する検証

2013年1月から2024年3月までの間に当院にて診療を行った、初発の急速進行性糸球体腎炎の患者さん

## 研究協力をお願い

当科では「当院における、急速進行性糸球体腎炎の治療成績に関する検証」という研究を行います。この研究は、2013年1月1日から2024年3月31日までの期間に東京労災病院にて、急速進行性糸球体腎炎のために入院治療を受けられた患者さんの治療成績を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

### (1) 研究の概要について

研究課題名：当院における、急速進行性糸球体腎炎の治療成績に関する検証  
研究期間：2024年12月24日～2025年6月22日  
研究責任者：東京労災病院 循環器科 杉田和哉

### (2) 研究の意義、目的について

当院で急速進行性糸球体腎炎の治療を受けた患者さん達のこれまでの治療成績を明らかにすることを目的とします。

### (3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2013年1月1日から2024年3月31日東京労災病院にて、急速進行性糸球体腎炎の治療を受けられた患者さんが、どの程度の割合で透析治療を受ける必要がない状態まで改善したのか又は残念ながら透析が必要な状態に至ってしまったのかを解析します。これにより、10年以上の期間において当院での急速進行性糸球体腎炎の治療成績が、世界中で発表されているデータと比較して同一水準にあったかどうかの検討を行います。

この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：発症時の患者さんの年齢、性別、腎機能、炎症反応、等

### (4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

### (5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

### (6) 問い合わせ等の連絡先

東京労災病院 循環器科 杉田和哉  
〒143-0013 東京都大田区大森南 4-13-21  
電話番号：03-3742-7301（代表）  
メールアドレス：ksugita0425@yahoo.co.jp